

(ギャラリー使用者の皆さまへ)
施設使用にあたってのお願い

令和2年8月31日
富山市ガラス美術館

ご不便をおかけいたしますが、新型コロナウイルス感染予防・拡大防止のため、皆さまのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. マスク着用、手指消毒等の徹底

- ・ ギャラリー使用者の皆さまにはマスク着用の徹底をお願いいたします。また、来場者に対してもマスクの着用等での「咳エチケット」へのご協力を呼びかけてください。
- ・ 1階総合受付に手指消毒用のアルコールを設置しております。ご入館前に手指の消毒をお願いいたします。また、ギャラリー会場受付等に消毒液を設置し、来場者に手指の消毒を呼びかけてください。なお、感染予防対策用の備品は使用者でご用意いただきますようお願いいたします。

2. 発熱・風邪症状のある方の入館制限

富山市立図書館本館・富山市ガラス美術館では、発熱・風邪症状のある方の入館をお控えいただくよう呼びかけています。使用者の皆さまにおかれましても事前周知を行ってください。また、会場の受付や案内文等で入場制限の対象となる人を明示するなど、来場者に対する注意喚起をお願いいたします。

3. ソーシャルディスタンスの確保

展示室内では「3密（密閉・密集・密接）」を避け、互いに適切な距離（2m程度）を保てるよう、必要に応じて注意喚起や誘導を行ってください。

4. 展示について

- ・ 使用承認申請書とともに感染予防対策計画（任意様式）を美術館までご提出ください。
- ・ 展示計画を立てる際には、「密閉・密集・密接」を避けるようご配慮ください。やむを得ずこれらの条件に当てはまる空間が発生する場合には、事前に美術館にご相談いただくとともに、滞留人数の制限を設けるなどの対策をお願いいたします。
- ・ 展示物（作品や付随する展示資料を含む）に直接手を触れる展示（ハンズオン）や鑑賞者同士の接触を伴う展示を行う場合は、使用者が管理して消毒を徹底して

ください。消毒が不可能な場合は、ハンズオンの様子を紹介する（パネルや動画などで）にとどめてください。なお、消毒の際は展示室内の環境に配慮し、備品等の汚損のないようご注意ください。

- ・ 芳名帳等を設置する場合は、消毒を徹底してください。消毒を行うことが難しい場合は、設置をお控えください。
- ・ パンフレット等の配布物は手渡しではなく、据え置き方式で配布を行ってください。
- ・ 美術館の備品を使用された場合は、消毒をしてからご返却ください。消毒液は美術館で用意いたします（使用者持ち込み備品のための消毒液は、使用者でご用意ください）。

5. 展覧会の運営について

- ・ ギャラリー使用者の皆さまには、毎日の検温をお願いいたします。また、受付や看視のシフトを組む際には、体調不良の方が出た場合の交代人員を確保するなど、余裕を持った計画をお願いいたします。
- ・ 万が一、感染の疑いのある方が発生した場合は、速やかに富山市ガラス美術館および保健所等にご連絡ください。また、行政機関による調査にご協力いただくとともに、関係者と確実に連絡が取れるよう、氏名や連絡先等の把握をお願いいたします。

今後の感染状況や政府指針等により、上記方針に変更が生じる場合がございます。最新情報につきましては、当館ホームページをご覧ください。お電話でお問い合わせください。